

施設外支援スタート!!

ハーモニーでは、5月から施設外支援を開始しました。既に行っている施設外就労との大きな違いは職員が付き添うか否かで、付き添わないのが施設外支援です。つまり、現場の従業員の方の指示により業務を行うということになります。

今回訓練の場所をご提供いただいたのは、(有)杉山樹脂工業様で主にプラスチックの成型工場を営まれています。以前より内職作業を通じてお取引がある企業様であり、利用者様にとっても、日頃、施設内でなじみのある製品を扱う作業を行っているため取り組みやすい作業です。

施設外支援は一般就労に近いため、利用者様の就労意欲が高まるとともに職場の雰囲気味わえるまたとない機会でもあります。今回の施設外支援先であります(有)杉山樹脂工業の社長様をはじめ、従業員の皆様に深く感謝致します。

「作業場の風景」



参加者の感想

- ・現場の雰囲気に触れることで、仕事に対する意識が変わってきた。
- ・最初は緊張していたが、慣れてくると落ち着いて出来るようになった。
- ・現場の方の指示で作業するので、実際に勤務しているように感じた。
- ・従業員の皆様が気を配ってくださるので、受け入れて頂けているという感じがする。

◇お問合せ電話番号◇0493-56-4775 (森林公園メンタルクリニック宛)

グループホーム 森の家

3月から、デイケアと共同作業でグループホーム森の家の前に畑を作りました。4月から5月にかけてじゃがいも、ねぎ、きゅうり(写真左)、ズッキーニ(写真右)やししとうなどを植え、順調に育ち、まもなく収穫を迎えるという事で利用者の方の皆さんも「収穫が楽しみ!!」と語られました。



5月に新しい入居者様を迎えました。抱負を尋ねたところ、「自立するために、生活習慣を身につけ確実にステップアップしていきたい」と語られました。

6月20日に避難訓練を行いました。喫煙所からの出火を想定し実施しましたが、素早く避難された入居者様の姿を拝見し、一安心しました。その後、入居者様全員が消火器の使い方の講習を受け、全員がマスターされました。



編集後記

4月より精神保健福祉士として入職しました西木千波です。デイケアを中心に様々な業務を経験し勉強中です。デイケアのメンバーさんをはじめ、外来の患者様など、多くの方と関わり成長し頑張っていきたいと思います。今後とも宜しくお願いいたします。 西木千波

医療法人昭友会送迎バス

月・水・土運行 祝祭日運行  
運賃:無料 定員:24名

発着所	1便	2便	3便
埼玉森林病院	9:15	13:00	15:00
いづみケアセンター	9:20	13:05	15:05
ベisia・カインズ	9:30	-	-
森林公園メンタルクリニック	9:35	13:15	15:15
森林公園駅北口	9:40	13:30	15:30
ベisia・カインズ	-	13:40	-
いづみケアセンター	9:55	13:50	15:45
埼玉森林病院	10:00	13:52	15:50

森林公園メンタルクリニック だより

発行  
医療法人 昭友会  
森林公園メンタルクリニック

〒355-0811  
埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 495 番地  
TEL0493-56-4775/FAX0493-56-4817  
昭友会ホームページ  
<http://www.kokoro.or.jp>

外来

外来担当医師の紹介 (Part 4)

平成24年4月から第2・4週の土曜日のみですが、森林公園メンタルクリニックにて外来診察をさせていただいております。田村利之と申します。月に2回程度の診察ですが早いもので1年以上が経ちました。

クリニックのスタッフさんはみなさん温和で、働きやすい環境にとっても満足しながら診療をさせていただいております。

今回自己紹介ということなので、生い立ちから、現在に至るまでについて書こうと思います。



田村 利之 医師

生まれは母親の里帰り出産に伴い北海道北見市で生を授かりましたが、育ったのは千葉県館山市という、海の近くの田舎にて育ちました。小さいときは、活発で常に外で遊んでおり、特に水泳、サッカーが得意な子供時代でした。大学は東京医科大学に進学し現在、森林公園メンタルクリニックにも勤務している金澤 直先生と同級生でした。大学時代は勉強に遊びに部活にと、とても充実した生活を送らせてもらいました。部活はそれまでほとんどやったこともない、スキー部にノリと雰囲気だけで入部し在籍していました。スキー部はアルペンスキー、ノルディックスキーと両極端なスキーがメインで夏も体力づくりやローラーによる練習、冬は雪山で長い期間合宿をし、大会に出場するという数年間でした。医師になってからは研修医を東京医科大学にて2年間行いました。研修医を終え専門を精神科に決めるとき、精神科において単科病院を持ち、医局員も多いという理由にて昭和大学精神神経科に入局しました。その後は昭和大学付属烏山病院、昭和大学横浜市北部病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学付属東病院と付属病院を渡り歩いております。

現在、森林公園メンタルクリニック以外の日は昭和大学付属烏山病院のスーパー救急病棟にて日々急性期患者様の診察に従事しています。

今後とも何卒宜しくお願い致します。



訃報

去る、平成25年5月26日 当法人 理事長 塩原 丈夫 が永眠しました。改めて生前の御厚誼に深謝し心から御礼申し上げます。

医療法人 昭友会

# デイケア

◇活動日及び活動時間◇ 月曜日～土曜日（祝日、年末年始を除く）  
9:30～15:30  
◇お問合せ電話番号◇ 0493-57-2228（デイケア直通）

梅雨に入り、じめじめと暑い日が続いています。夏バテや、運動不足にならないようにデイケアで行われている健康面をサポートするプログラムについて紹介したいと思います。興味があり、参加してみたいと思われた方、お気軽にスタッフまでお声掛けください！！(\*^。^\*)☆☆☆

## ダイエット筋トレ・ダンス

筋肉トレーニングやストレッチを、楽しみながら行います。利用者様が継続して参加できるよう、負担をできるだけ抑え、効果的に行えるよう取り組んでおります。体力もつき、夏バテ防止にも繋がりますよ！\(^o^)/



## リラクゼーション

心身共にリラックスして日頃のストレスを分散していくプログラムです。

アロマをたいてリラックスしながらじっくりとストレッチを行います。その後、足浴を行いますが、ストレッチ後の足浴は気持ちいいと利用者様から評判も良く、人気のあるプログラムとなっています。



## 健康相談

薬の飲み方、日常生活でのストレス、人間関係について、生活リズムなどを自己管理できるようお手伝いします。



## ☆森林公園ハイキング☆

5月14日(火) 森林公園ハイキングを行い、19名の利用者様が参加されました。

当日は快晴に恵まれ、シライトソウの散策やぼんぼこマウンテンの利用等普段行うことのない貴重な経験をされ、利用者様それぞれが大変満足されているように感じました。また、緑豊かな景色をゆったりと眺めながらのランチでとても美味しく召し上がっていました。利用者様が生き生きしている光景を目の当たりにして、私たちスタッフも自然と笑顔がこぼれてきました。今年も企画して良かったとつくづく思いました。



散策中、シライトソウ発見！



外で食べる昼食は格別！

ぼんぼこマウンテンで高くジャンプ！！



# 訪問看護

◇お問合せ電話番号◇ 090-5515-6010  
080-8905-1739

担当者 中島/大村/須田/梅澤  
訪問日 日曜 祝日 年末年始を除く毎日 8:30～16:30

今回は現在、訪問看護を利用されている方の中から4年間利用されている利用者様について、報告いたします。

利用者様の4年前の状況は、頭の中で罵倒する声に対して、自ら大声で叫びながらその幻聴に向き合っていました。医師は、内服の継続が困難であったため、訪問看護の導入(週1回)と注射を併用し経過を観察することになりました。訪問看護を実施するにあたり、その方向性として人間関係がうまく築けるように、また自分の意思を発信できるように、デイケア利用なども通じて見守りました。徐々に幻聴も収まり、訪問看護利用2か月後には月2回、そして月1回の利用と回数が減り、現在では注射がなくなり、定期の受診で内服薬の調整をするだけで、自立した生活が送れるようになっています。

利用者様からは、「薬がきちんと飲めるようになった」「先生に相談がうまくできるようになった」「毎日の気持ち安定してきた」「生活がやりやすくなった」「一人で外出も可能になり、仕事に就くこともできた」と、自信にあふれた顔で語られ、スタッフ一同自立のお役に立てた事にとっても喜びを感じております。

訪問看護では主治医の指示に基づき、

- ①日常生活の支援 ②服薬の支援 ③就労の支援 ④対人関係の支援 ⑤社会資源の活用支援等を行っています。

訪問看護をご希望の方は主治医又はスタッフにご相談ください。



# 家族会



6月29日(土)家族会が行われ、22名のご家族の方にご参加いただきました。今回は3グループ(①外来・訪問看護、②デイケア、③ハーモニー・森の家)に分かれ、ご家族間でグループトークを約2時間行い、たくさんの意見等が飛び交いましたが、なかでも多くのご家族が「親亡き後の生活」について心配されていました。家族会終了後に今回の家族会の開催についてのアンケート調査を実施し、その結果、ほとんどのご家族が「とてもよかった」とご回答されました。また、「グループごとの座談会がよかった。」「もう少し話し合いの時間がほしかった。」「もっと回数を増やしてほしい。」「薬の副作用について話が聞きたい。」「活動内容についてもっと知りたい。」「利用者様本人が実際に活動しているときに見学したい。」等の貴重なご意見もいただきました。

## 「家族会の様子」

家族会に参加したスタッフとして、利用者様の施設利用時の状況についてご家族があまり把握されていないように感じたため、今後、ご家族様への情報提供のあり方について工夫が必要だと思いました。

次回の家族会は12月を予定しております。家族会の内容を充実させ、更なる発展に向けて取り組んで参りますので、より多くのご家族にご参加をいただきますよう、職員一同心よりお待ち申し上げます。

